

＜海洋資源科学科の学修成果の評価の方針＞

I 成績評価の基準

1. 成績評価にあたっては、本学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げる本学科の「養成する人材像に求められる具体的な能力（学位授与水準）」を踏まえ、授業科目ごとに「到達目標」を設定し、履修者の「学修成果の質」（達成度）に応じて行います。
2. 成績評価は、各科目が定めた具体的な「到達目標」に基づき、達成度に応じて、本学が定めた 11 段階評価で行います。なお「A+」および「A」の合計は、履修者の 20%以下を目安とします。
3. 「卒業研究」は、海洋資源科学の発展と活用が行える人材として必要な知識を備えているかの具体的な「到達目標」を定め、達成度に応じて評価することとし、成績分布の目安は示しません。
4. 授業科目ごとに適切な「到達目標」が設定されているか、また、当該「到達目標」に基づく成績評価の結果について、定期的に学科で検証し、改善をはかります。

II 成績評価の方法

1. 成績評価は、試験およびレポート、成果発表（プレゼンテーション）、学修態度等の評価により行います。
2. 授業への出欠状況を単に点数化した評価は行いません。
3. 具体的な評価方法は、授業担当教員が決定し、シラバス等を通じて、履修登録前に提示します。